平成 24 年１月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成 23 年９月２日

上 場 会 社 名　　株式会社丸千代山岡家　　上場取引所　　大
コ ー ド 番 号　　３３９９　　URL　http://www.yamaokaya.com
代　　表　　者　　(役職名) 代表取締役　　(氏名) 山岡　正
問 合 せ 責 任 者　　(役職名) 取締役経営企画室長　　(氏名) 一由　聡　　TEL　029-896-5800

四半期報告書提出予定日　　平成 23 年９月 14 日　　配当支払開始予定日　　－
四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．平成 24 年１月期第２四半期の業績（平成 23 年２月１日～平成 23 年７月 31 日）

(1) 経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年１月期第２四半期	4,066	9.7	△60	－	△46	－	△106	－
23 年１月期第２四半期	3,708	7.5	60	△40.2	73	△32.2	35	△30.4

	１株当たり四半期純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24 年１月期第２四半期	△13,110	12	－	－
23 年１月期第２四半期	4,332	24	4,310	68

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
24 年１月期第２四半期	5,448	1,344	24.5	164,805	68
23 年１月期	5,095	1,490	29.1	182,949	02

（参考）自己資本　　24 年１月期第２四半期　　1,337 百万円　　23 年１月期　　1,484 百万円

２．配当の状況

	年間配当金									
	第１四半期末		第２四半期末		第３四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
23 年１月期	－	－	0	00	－	－	5,000	00	5,000	00
24 年１月期	－	－	0	00						
24 年１月期（予想）					－	－	5,000	00	5,000	00

（注）当四半期における配当予想の修正有無：無

３．平成 24 年１月期の業績予想（平成 23 年２月１日～平成 24 年１月 31 日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8,758	10.1	35	△86.3	60	△79.3	△72	△162.3	△8,874	64

（注）当四半期における業績予想の修正有無：有

４．その他（詳細は、【添付資料】Ｐ.3「その他」をご覧ください。）

（1）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用　有

（注）簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無になります。

（2）会計処理の原則・手続・表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　有

② ①以外の変更　無

（注）「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続・表示方法等の変更の有無となります。

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年1月期2Q	8,230株	23年1月期	8,230株
② 期末自己株式数	24年1月期2Q	117株	23年1月期	117株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年1月期2Q	8,113株	23年1月期2Q	8,195株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】Ｐ.2「１．当四半期の業績等に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」を参照ください。

○添付資料の目次

１．当四半期の業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．その他の情報 …… 3
（１）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
（３）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（第２四半期累計期間） …… 6
（第２四半期会計期間） …… 7
（３）四半期キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
４．補足情報 …… 9
地域別売上高の状況 …… 9

１．当四半期の業績等に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期におけるわが国経済は、新興国需要の伸びなどもあり緩やかな回復基調が見られましたが、３月11日に発生いたしました東日本大震災や原子力発電所問題などの影響により、企業の生産活動の低迷や消費活動の自粛ムードなどが広がり、今後の景気動向に対する不透明感など予断を許さない状況となっております。

外食産業におきましても、震災による店舗の被害、食材の調達問題、節電に伴う生活リズムの変化による来店客数の減少など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社では期間限定メニューの定期的実施、ＱＳＣレベル向上への施策を継続して行い、新規顧客・リピーターの確保を常に努めております。しかしながら、震災の影響による営業休止などもあったことから厳しい状況が続いております。

コスト面につきましては、販売費及び一般管理費は概ね当初予定通りに推移したものの、震災による物流コストの上昇などの影響から原価率の悪化も見られたことや、売上高減少に伴う売上総利益の減少が各利益に大きな影響を及ぼしております。

なお、当第２四半期は愛知県・宮城県・山梨県・北海道・神奈川県・福島県に各１店舗、静岡県に２店舗の出店を行いましたが、２店舗を閉店したことにより当第２四半期末の店舗数は127店舗となりました。

その結果、当第２四半期の売上高は4,066,657千円（前年同期比9.7％増）、経常損失は46,151千円（前年同期は73,929千円の経常利益）となりました。四半期純損失は資産除去債務や災害損失、固定資産除却損など特別損失を86,481千円計上したことにより、106,362千円（前年同期は35,502千円の四半期純利益）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

①　資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期末における財政状態は、総資産が5,448,587千円と前事業年度末と比較して353,220千円の増加となりました。資産の増加の主な内訳は、現金及び預金119,117千円、有形固定資産178,758千円の増加であります。負債は、4,104,077千円と前事業年度末と比較して499,177千円の増加となりました。負債の増加の主な内訳は、１年内返済予定長期借入金171,726千円、長期借入金201,125千円の増加であります。純資産は、前事業年度末と比較して145,956千円減少いたしました。この結果、当第２四半期末における純資産は、1,344,510千円となりました。

②　キャッシュ・フローの状況

当第２四半期末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して134,117千円増加し、298,859千円となりました。

当第２四半期におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期において営業活動により得られた資金は、256,084千円（前年同期比36.6％増）となりました。これは主に、税引前四半期純損失132,633千円に対して減価償却費が247,923千円となったことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期において投資活動の結果使用した資金は、409,866千円（前年同期比5.6％増）となりました。これは主に、新店舗の開設により有形固定資産の取得による支出が368,238千円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第２四半期において財務活動により得られた資金は、287,899千円（前年同期比208.4％増）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が427,149千円に対して、新規の長期借入による収入が800,000千円あったことなどによるものであります。

（３）業績予想に関する定性的情報

通期の予想につきましては、各店舗売上高の見直しや新規出店計画の再設定、原価率や販管費を含めたコストの見直しなどを行ったことにより、前回発表（平成23年６月３日）の通期業績予想を修正いたしました。詳しくは、本日発表の「平成24年１月期第２四半期累計期間業績予想との差異及び通期業績予想（非連結）の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．その他の情報

（１）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①税金費用の計算方法

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前当期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

②繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前事業年度末以降に経営環境等の著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況について大幅な変動がないと認められる場合は、前事業年度末において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングを利用する方法によっております。なお、前事業年度末以降に経営環境に著しい変化が生じ、または一時差異の発生状況に大幅な変動が認められた場合には、前事業年度末において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

（２）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第１四半期会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、当第２四半期累計期間の営業損失、経常損失はそれぞれ3,869千円増加しており、また、税引前四半期純損失は41,229千円増加しております。

（３）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期会計期間末 （平成23年７月31日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成23年１月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	298,869	179,752
売掛金	284	243
店舗食材	113,805	104,514
前払費用	80,562	82,607
繰延税金資産	43,004	6,208
その他	18,812	19,657
流動資産合計	555,338	392,983
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,726,735	2,619,995
構築物（純額）	376,738	351,196
土地	337,516	337,516
建設仮勘定	64,147	42,059
その他（純額）	290,028	265,639
有形固定資産合計	3,795,165	3,616,407
無形固定資産		
その他	17,259	17,921
無形固定資産合計	17,259	17,921
投資その他の資産		
投資有価証券	10,781	10,633
敷金及び保証金	748,536	737,200
保険積立金	132,543	126,694
繰延税金資産	64,356	64,173
その他	124,605	129,352
投資その他の資産合計	1,080,823	1,068,054
固定資産合計	4,893,248	4,702,383
資産合計	5,448,587	5,095,367

（単位：千円）

	当第２四半期会計期間末 （平成23年７月31日）	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 （平成23年１月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	179,611	146,123
短期借入金	15,668	31,000
1年内返済予定の長期借入金	1,045,584	873,858
未払金	443,451	371,416
未払法人税等	17,576	46,627
リース債務	64,220	53,668
その他	72,685	31,991
流動負債合計	1,838,797	1,554,685
固定負債		
長期借入金	2,054,649	1,853,524
リース債務	184,384	172,258
その他	26,246	24,432
固定負債合計	2,265,279	2,050,214
負債合計	4,104,077	3,604,900
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,647	291,647
資本剰余金	272,747	272,747
利益剰余金	792,545	939,472
自己株式	△17,550	△17,550
株主資本合計	1,339,389	1,486,316
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,320	△2,051
評価・換算差額等合計	△2,320	△2,051
新株予約権	7,442	6,201
純資産合計	1,344,510	1,490,467
負債純資産合計	5,448,587	5,095,367

（２）四半期損益計算書
（第２四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年２月１日 至　平成22年７月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年７月31日）
売上高	3,708,632	4,066,657
売上原価	924,310	1,039,148
売上総利益	2,784,321	3,027,509
販売費及び一般管理費	2,724,313	3,087,862
営業利益又は営業損失（△）	60,008	△60,353
営業外収益		
受取利息	2,003	2,795
協賛金収入	4,822	160
受取賃貸料	7,454	14,129
受取手数料	9,533	11,299
保険解約返戻金	7,051	－
その他	3,351	12,521
営業外収益合計	34,218	40,905
営業外費用		
支払利息	19,319	25,814
社債利息	630	－
その他	345	889
営業外費用合計	20,296	26,704
経常利益又は経常損失（△）	73,929	△46,151
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	37,359
災害による損失	－	31,163
固定資産除却損	－	15,908
原状回復費用	－	2,050
特別損失合計	－	86,481
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	73,929	△132,633
法人税等	38,427	△26,271
四半期純利益又は四半期純損失（△）	35,502	△106,362

（第２四半期会計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期会計期間 （自　平成22年５月１日 至　平成22年７月31日）	当第２四半期会計期間 （自　平成23年５月１日 至　平成23年７月31日）
売上高	1,876,469	2,059,303
売上原価	469,690	536,359
売上総利益	1,406,779	1,522,943
販売費及び一般管理費	1,389,328	1,576,182
営業利益又は営業損失（△）	17,450	△53,239
営業外収益		
受取利息	1,342	1,398
協賛金収入	2,411	80
受取賃貸料	3,888	7,537
受取手数料	5,881	7,111
受取補償金	－	4,382
保険解約返戻金	7,051	－
その他	2,360	5,021
営業外収益合計	22,935	25,531
営業外費用		
支払利息	9,940	14,015
社債利息	321	－
その他	242	859
営業外費用合計	10,504	14,874
経常利益又は経常損失（△）	29,881	△42,582
特別利益		
災害損失引当金戻入額	－	586
特別利益合計	－	586
特別損失		
固定資産除却損	－	15,908
原状回復費用	－	2,050
特別損失合計	－	17,958
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	29,881	△59,954
法人税等	16,311	△32,282
四半期純利益又は四半期純損失（△）	13,570	△27,671

（３）四半期キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期累計期間 （自　平成22年２月１日 至　平成22年７月31日）	当第２四半期累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年７月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（△）	73,929	△132,633
減価償却費	197,215	247,923
災害損失	－	31,163
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	37,359
株式報酬費用	1,860	1,240
受取利息及び受取配当金	△2,213	△3,043
支払利息	19,950	25,814
有形固定資産除売却損益（△は益）	－	15,908
売上債権の増減額（△は増加）	△1	△41
たな卸資産の増減額（△は増加）	△6,593	△10,649
その他の流動資産の増減額（△は増加）	10,810	7,087
長期前払費用の増減額（△は増加）	△10,863	3,491
仕入債務の増減額（△は減少）	37,622	33,487
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△1,806	89,676
その他の固定負債の増減額（△は減少）	△1,001	1,514
小計	318,910	348,300
利息及び配当金の受取額	321	316
利息の支払額	△20,458	△23,034
災害損失の支払額	－	△31,163
法人税等の支払額	△111,354	△38,335
営業活動によるキャッシュ・フロー	187,418	256,084
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	－	△15,000
定期預金の払戻による収入	－	30,000
有形固定資産の取得による支出	△334,346	△368,238
有形固定資産の売却による収入	6,314	－
無形固定資産の取得による支出	△6,672	△1,893
投資有価証券の取得による支出	△600	△600
その他	△52,870	△54,133
投資活動によるキャッシュ・フロー	△388,175	△409,866
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	125,000	△15,332
長期借入れによる収入	450,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△402,919	△427,149
社債の償還による支出	△5,000	－
リース債務の返済による支出	△15,255	△29,289
自己株式の取得による支出	△17,550	－
配当金の支払額	△40,925	△40,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	93,350	287,899
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△107,406	134,117
現金及び現金同等物の期首残高	409,363	164,742
現金及び現金同等物の四半期末残高	301,956	298,859

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

生産、受注及び販売の状況

地域別売上高の状況

	前第２四半期（平成23年１月期 第２四半期）			当第２四半期（平成24年１月期 第２四半期）			（参考）平成23年１月期		
	店舗数	売上金額（千円）	構成比（％）	店舗数	売上金額（千円）	構成比（％）	店舗数	売上金額（千円）	構成比（％）
ラーメン山岡家									
北海道	31	854,567	23.0	33	896,343	22.0	33	1,824,855	22.9
茨城県	16	580,317	15.7	16	577,189	14.2	16	1,203,273	15.1
栃木県	7	242,237	6.5	7	236,160	5.8	7	499,606	6.3
埼玉県	10	395,361	10.7	10	411,594	10.1	11	836,695	10.5
千葉県	12	460,515	12.4	15	509,029	12.5	15	1,040,142	13.1
群馬県	6	195,427	5.3	6	193,459	4.8	6	404,057	5.1
東京都	4	121,286	3.3	2	81,080	2.0	4	243,447	3.0
宮城県	2	66,138	1.8	3	96,490	2.4	2	136,661	1.7
静岡県	5	230,104	6.2	7	228,292	5.6	5	465,813	5.9
福島県	2	43,762	1.2	3	60,768	1.5	2	90,672	1.1
神奈川県	3	127,254	3.4	4	131,736	3.2	3	259,027	3.3
岐阜県	2	45,775	1.2	2	44,451	1.1	2	94,394	1.2
山梨県	2	92,253	2.5	3	102,941	2.5	2	198,159	2.5
山形県	1	30,460	0.8	1	31,474	0.8	1	62,956	0.8
愛知県	3	103,693	2.8	5	154,798	3.8	4	242,968	3.1
三重県	2	56,778	1.5	2	46,421	1.1	2	110,209	1.4
長野県	2	40,331	1.1	3	80,773	2.0	3	133,586	1.7
岩手県	－	－	－	1	30,607	0.8	1	24,916	0.3
秋田県	－	－	－	1	27,690	0.7	1	24,241	0.3
その他	1	22,367	0.6	3	125,351	3.1	1	56,939	0.7
総合計	111	3,708,632	100.0	127	4,066,657	100.0	121	7,952,626	100.0